

第 1 回 土橋自然観察教育林連絡協議会協議事項

開催日時：2016 年 4 月 26 日（火）19：00～

開催場所：厚沢部町図書館視聴覚室

会 議 次 第

1. 開 会

2. 教育長挨拶

3. 協議事項

協議事項 1 平成 27 年度土橋自然観察教育林関係事業報告

協議事項 2 平成 28 年度土橋自然観察教育林関係事業計画

その他 懸案事項等自由討議

協議事項 1 平成 27 年度土橋自然観察教育林関係事業報告

主管係	社会教育係	記入者	水本絵夢
事務事業名	土橋自然観察教育林管理事業	中期計画上の位置づけ	自然環境の保護と活用の推進
10 款 5 項 5 目	教育林管理費	事業費	3,746 千円
事業の目的 (求める成果)	(1) 土橋自然観察教育林の自然環境を保護し、その価値を維持する (2) 土橋自然観察教育林の活用に必要な遊歩道等の施設を管理し、利用者の安全を確保する (3) 土橋自然観察教育林の活用に必要な情報収集及び広報、学習機会を提供する		

1. 教育林コーディネーター活用事業

期日：通年

内容：情報収集及び発信、見回り及び保護活動、利用者対応、遊歩道管理。

2. 教育林巡回監視事業

期日：平成 27 年 4 月～11 月

内容：巡回監視により、遊歩道破損状況及び危険箇所、看板等設置物破損状況、危険動物痕跡を発見・報告する。

3. 土橋自然観察教育林管理事業

期日：遊歩道修繕、(随時)、遊歩道草刈り (6 月)、倒木処理 (随時)

内容：遊歩道草刈りは、砂利舗装路及び見本林のみ外部委託。その他は随時手刈りにて対応。

4. 植物モニタリング調査

期日：6 月 (開花調査)、8 月 (結実調査)

内容：対象植物の個体数・開花結実数計測。

5. 教育林講座開催事業

◎教育林講座 「地元のヒグマを知る」

期日：3 月 27 日 (日)

講師：釣賀 一二三氏

内容：ヒグマやエゾシカについての講習。

6. 教育林観察会開催事業 (資料 1)

期日：毎月第 4 日曜日 (12 月除く)

内容：季節に沿った自然観察会及び自然工作。

7. 土橋自然観察教育林連絡協議会運営

◎第1回土橋自然観察教育林連絡協議会

期日：4月21日

内容：平成26年度事業報告、平成27年度事業計画

◎第2回土橋自然観察教育林連絡協議会

期日：12月8日

内容：平成27年度事業中間報告、平成28年度事業計画

8. 教育林パンフレット重版事業

期日：1月

内容：平成24年度作成の原稿を改稿し、パンフレットを重版する（A3DM折りで3000部程度）。

9. 木育イベント開催事業

◎木育ミニフェスタ

期日：8月16日(日)10:00～15:00（途中12:00から1時間休憩）

講師：村上嘉子氏、ほか木育マイスター2名

来場者：一般来場者49名、ボランティアスタッフ7名

10. 遊歩道の修繕事業

期日：4月15日～5月7日

内容：老朽化によって破損した橋等の修繕を行った。（委託）

11. ヒノキアスナロ植栽地整備事業

◎ヒノキアスナロ人工林環境調査事業

期日：6月（プロット設置）、1～3月（胸高直径測定）

内容：調査区域について、プロット設置と毎木調査の内、胸高直径の測定。

◎ヒノキアスナロ記念植樹域整備事業

期日：9月

内容：現地の広葉樹位置・樹冠サイズ等の調査、作図。

12. 小学生向け教育林散策ガイドブック作成事業

期日：1～3月

内容：季節に応じた小学生向けの教育林散策ガイドブック（手持ち資料）を作成する。

協議事項 2 平成 28 年度土橋自然観察教育林関係事業計画

主管係	社会教育係	記入者	水本絵夢
事務事業名	土橋自然観察教育林管理事業	中期計画上の位置づけ	自然環境の保護と活用の推進
10 款 5 項 5 目	教育林管理費	事業費	3,893 千円
事業の目的 (求める成果)	(1)土橋自然観察教育林の自然環境を保護し、その価値を維持する (2)土橋自然観察教育林の活用に必要な遊歩道等の施設を管理し、利用者の安全を確保する (3)土橋自然観察教育林の活用に必要な情報収集及び広報、学習機会を提供する		

1. 教育林コーディネーター活用事業

期日：通年

内容：情報収集及び発信、見回り及び保護活動、利用者対応、遊歩道管理。

2. 教育林巡回監視事業

期日：4 月～11 月

内容：巡回監視により、遊歩道破損状況及び危険箇所、看板等設置物破損状況、危険動物痕跡を発見・報告する。

3. 土橋自然観察教育林管理事業

期日：遊歩道修繕（随時）、遊歩道草刈り（6 月）、倒木処理（随時）

内容：遊歩道草刈りは、砂利舗装路及び見本林のみ外部委託。その他は随時手刈りにて対応。

4. 植物モニタリング調査

期日：6 月（開花調査）、8 月（結実調査）

内容：対象植物の個体数・開花結実数計測。

5. 教育林講座開催事業

◎教育林講座 第 1 弾「樹木見本林を歩く」（予定）

期日・講師：5～6 月

内容：樹木見本林を歩き、樹木について、また植物園の歩き方などを講演していただく。

◎教育林講座 第 2 弾「コーディネーター講座」

期日・内容：未定

講師：教育林コーディネーター 水本 絵夢

6. 教育林観察会開催事業(資料 2)

期日：毎月第 4 日曜日(9 月、12 月除く)

内容：季節に沿った自然観察会及び自然工作。

7. 土橋自然観察教育林連絡協議会運営

期日：通常 4 月、11 月の 2 回を定期開催とし、課題が発生した場合に随時開催。

内容：教育林の保護と活用に関わる事業計画の協議。

8. 木育イベント開催事業

期日：9 月 25 日(日)

講師：木育マイスター数名

内容：夏休みの小・中学生を対象に、工作体験や教育林の散策、木製玩具の利用などといったアクティビティを行う、木育(樹木を利用した教育)イベントを開催する。

9. 遊歩道の修繕事業(資料 3)

期日：4 月～6 月

内容：老朽化によって破損した橋等の修繕を行う。(委託)

10. ヒノキアスナロ植栽地整備事業

◎ヒノキアスナロ人工林環境調査事業

期日：5～6 月、8～9 月(下層植生調査 2 回)、10～11 月(毎木調査)

内容：調査区域について、下層植生調査と毎木調査を行う。

(教育林内における天然ヒバ林箇所でも対象区として調査する。)

◎ヒノキアスナロ記念植樹域整備事業

期日：5～6 月(現地視察)、11 月(素案提出)

内容：林務係の職員を交えての現地視察と、平成 26 年度の現地協議会での協議を基盤として、今後の取り扱いについての計画を策定する。

11. ヒバに関する展示物作成事業

期日：1～3 月

内容：森林展示館におけるヒバ(ヒノキアスナロ)の展示物を充実させる。ヒノキ科の近縁種との比較など。

資料 1 平成 27 年度土橋自然観察教育林月例観察会 開催報告

開催期日	参加人数	開催テーマ・内容
4 月 26 日	8 名	「森びらき 2015 春のいぶきを感じよう！」 …ミズバショウをはじめ、様々な花を楽しみながら散策した。
5 月 24 日	12 名	「シダ植物をみわけてみよう！」 …数種のシダ植物を、特徴から見分けてみた。
6 月 28 日	-	「夏の草木染め体験」 …オオイタドリを利用した草木染め体験。
7 月 26 日	18 名	「セミの羽化をかんさつしよう！」 …夜、テントサイト周辺でセミの羽化の様子を観察した。
8 月 23 日	1 名	「きのこ・ねんきんかんさつ会」 …移動する粘菌の変形体や子実体をさがしながら散策した。
9 月 27 日	5 名	「木の楽器をつくってみよう！」 …バードコールを作成した。
10 月 22 日	6 名	「紅葉かんさつ会」 …秋の紅葉を楽しみながら教育林を散策した。
11 月 27 日	13 名	「秋のレク森ハイキング」 …ブナ婆さんまでの往復コースを種子さがしなどをしながら散策した。
12 月	-	-
1 月 24 日	2 名	「冬のレク森たんけん（スノーシュー体験）」 …スノーシューを履き動物の足跡等を観察しながら散策した。
2 月 28 日	12 名	「木で道具をつくってみよう！」 …木をけずってスプーンかバターナイフを作成した。
3 月 27 日	-	「冬芽ずかんをつくってみよう！」 …樹木の冬芽を観察し、冬芽の図鑑を作成する。

資料 2 平成 28 年度 土橋自然観察教育林月例観察会 年間計画

開催年	開催日時	開催タイトル・内容
2016 年	4 月 24 日(日)	「森びらき 2016 春のいぶきを感じよう！」 雪融けの頃、ミズバショウをはじめとする様々な花が咲き乱れる春の森を散策する。
	5 月 22 日(日)	「木の赤ちゃんのお母さんさがし」 樹木の稚樹から母樹をさがしてみる。
	6 月 26 日(日)	「シダ植物をみわけてみよう！」 ヒバ林に多いシダ植物の種類をみわけてみる。
	7 月 24 日(日)	「セミの羽化かんさつ会」 夜、テントサイト周辺でセミの羽化の様子を観察する。ナイトトラップ（捕虫管などを用いた虫トラップ）を設置する。
	8 月 28 日(日)	「夏の草木染め体験」 植物を使った草木染め体験を行う。
	9 月 25 日(日)	木育フェス(仮)開催予定 (月例観察会はお休み)
	10 月 23 日(日)	「紅葉かんさつ会」 紅葉を楽しみ、樹木の果実や落ち葉を観察しながら、秋の教育林を散策する。
	11 月 27 日(日)	「秋のレク森ハイキング」 比較的長い距離のブナばあさんまでの往復コースを歩き、野鳥の観察を行う。
	12 月	(年末のため月例観察会はお休み)
2017 年	1 月 22 日(日)	「冬の森を歩こう（スノーシュー体験）」 スノーシューを利用して冬の教育林を歩く。アニマルトラッキングや樹木の冬芽を観察する。
	2 月 26 日(日)	「クラフトワーク体験」(仮) 木材を使って工作体験を行う。
	3 月 26 日(日)	「冬芽のずかんをつくってみよう！」 樹木の冬芽を観察・記録し、冬芽の図鑑を作成する。

資料 3 遊歩道の修繕事業

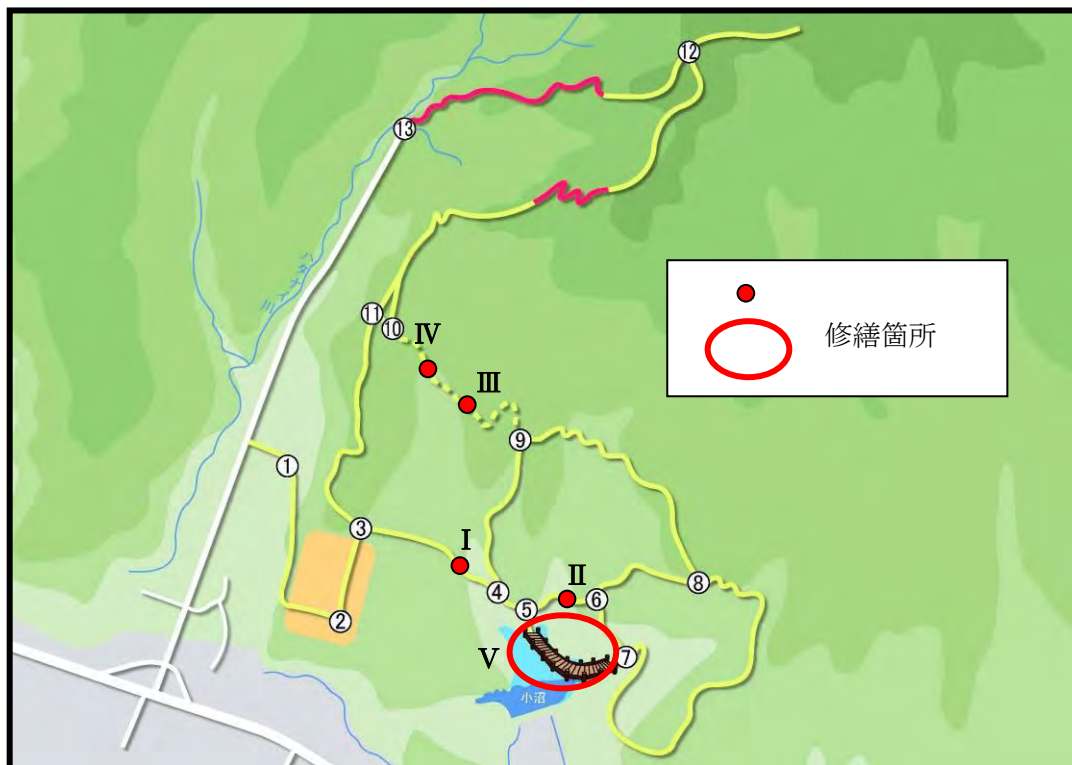
1. 事業の目的

ミズバショウ群生地である小沼に係る小橋等について、老朽化により修繕の必要がある箇所が複数発生した。本事業は、そういった遊歩道の破損箇所を修繕し、再び遊歩道を安全に利用できるようにするものである。

2. 遊歩道の修繕箇所の詳細

修繕箇所	修繕の内訳	修繕時期
I	分岐点③から分岐点④の方向に進む途中、小橋の踏み板がぬけ、4箇所穴があいている。	H28.4月～ (委託)
II	分岐点④から分岐点⑥の方向に進む途中、小橋の踏み板がぬけ、2箇所穴があいている。	
III	分岐点⑨から分岐点⑩の方向に進む途中、ひとつめの小橋の踏み板がぬけ、2箇所穴があいている。	
IV	分岐点⑨から分岐点⑩の方向に進む途中、ふたつめの小橋の踏み板がぬけ、1箇所穴があいている。	
V	分岐点⑤から分岐点⑦の方向に進む道に係る橋について、修繕の必要な箇所が複数ある。(詳細は以下)	
	i 手すりが壊れている。	
	ii 手すりが壊れている。	
	iii 手すりが壊れている。	
	iv 手すりが2箇所壊れている。	
	v 土台部分が壊れ、踏み板の一部が抜け落ちそうになっている。	
	vi 手すりが壊れている。	
	vii 土台部分が壊れ、踏み板の一部が抜け落ちそうになっている。	
	viii 手すりが壊れている。	

3. 遊歩道の修繕箇所



◎修繕箇所Ⅲ詳細

